



Meiho Facility Works Ltd.

MEIHO

新たなCM事業創造

2022年3月期

[2021年4月1日~2022年3月31日]

BUSINESS REPORT

明豊ファシリティワークス株式会社



「社会の変化と発注者の課題に対応したCM事業を創造し、CM＝発注者支援事業の社会的価値と当社の企業価値を向上させて参ります。」

代表取締役社長 **大貫 美**

平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

パンデミックが収束しない中、国際的な安全保障と経済環境の大きな変化によって、急激な資源高、物価上昇、納期遅延等の社会的リスクが増大し、多くの発注者は、建設プロジェクトや施設の維持保全において、より複雑且つ高度な課題に直面しています。このように社会的リスクが増大する中で、CM＝発注者支援事業に対して一層高いご期待をいただいていることを実感しております。

これらの状況に対して、より広い視野で発注者支援事業の可能性を追求し、「世の中を変える」という当社の存在意義からぶれずに新たなCM事業の創造に取り組んで参ります。

発注者のプロジェクト目的の達成をゴールとして、品質、コスト、スケジュール及び脱炭素をはじめとするESG/SDGsの実現を支援するCM事業の創造を推進し、また、当社システムの活用や「顧客側のBIM」の実現といった「CMとDXの融合」によって、建設プロジェクトにおける発注者と供給者の情報の非対称性を解消し、情報の主導権を発注者側で持つようにすること、更にはDX単体の事業も推進することで、当社の中期的な成長基盤を築いていきたいと考えております。

同時に、これらのCM事業創造を実現するための当社最大の資産である「人の成長と組織能力の向上」に向けて人的資本経営の推進に取り組み、当社の企業価値を向上させる中長期の成長基盤を確立して参りたいと存じます。

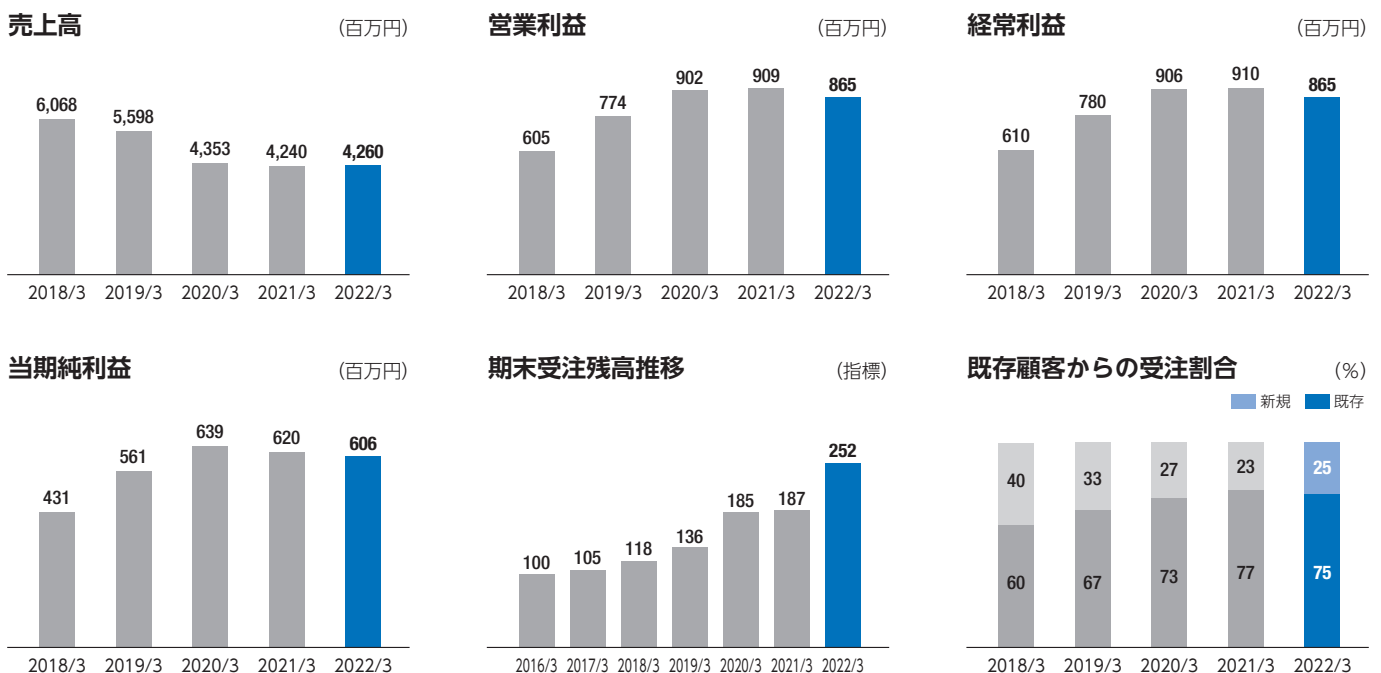
今後ともご支援を賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2022年6月

決算ハイライト

決算のポイント

2022年3月期は、コロナ禍等の影響による受注時期の遅れによって期中のプロジェクト進行にも遅れが生じた結果、売上高は当初予定より減少し、各利益は前年をやや下回る結果となりました。受注粗利益は前年実績及び社内目標を上回り、期末受注残高は過去最高を更新しました。

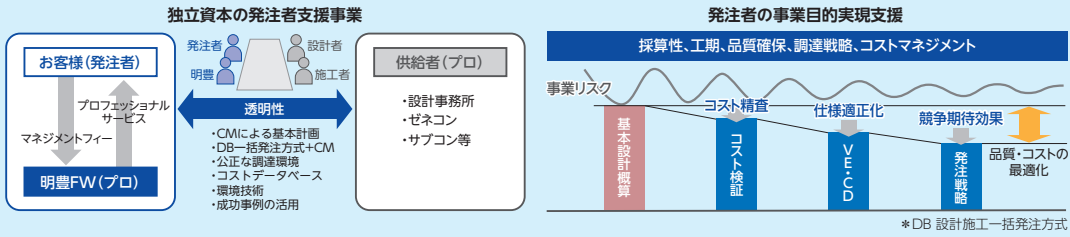


※ 2016年3月期を100とした指数で表示しております

新たなCM事業創造

社会の変化と発注者の課題に応える新たなCM事業創造に取り組んでおります。

1 発注者の事業目的の実現を支援 | 建設プロジェクトにおける採算性、工期、品質確保を支援

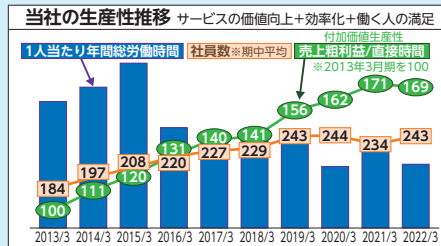


2 発注者の働き方改革をDXで支援

AMS アクティビティ・マネジメント・システム

3つのメリット

- 一人ひとりの働き方を可視化
- 組織マネジメントや自律的な働き方を支援
- 働き方の変化を定量的に評価

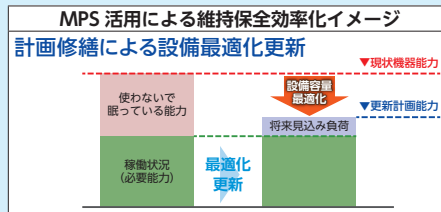


3 当社システム (MPS※) の活用による顧客の「維持保全のDX化支援」

MPS 明豊プロジェクトマネジメントシステム

- プロジェクトタスク管理
- プロジェクト進捗管理
- 多拠点同時進捗管理 (稼働施設)
- データベース機能

ドキュメント管理/ドキュメント共有/チャット機能
データベース構築/可視化/定量化/一元管理



※多拠点プロジェクト管理情報や施設の維持保全に関する情報を可視化することで、効率的なプロジェクトの推進や計画的な維持保全を目的とする、情報の一元管理システム

4 脱炭素化の実現や調達の透明性等、「顧客のESG/SDGsを支援」

脱炭素化支援
コンストラクション・マネジメントサービス

詳しくはこちら

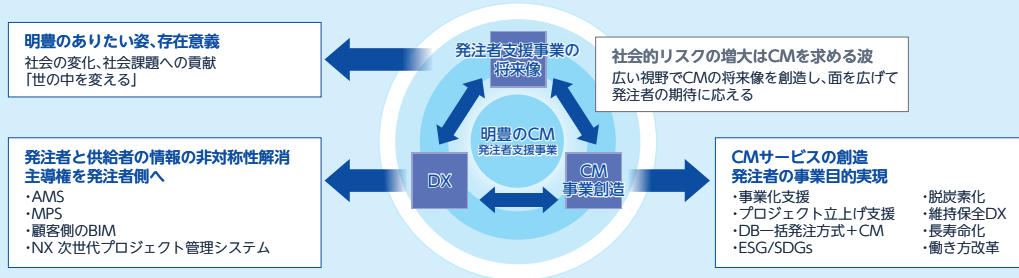
<https://www.meiho.co.jp/service/carbonneutral/>

ZEB (Zero Emission Building)

詳しくはこちら

<https://www.meiho.co.jp/service/zeb/>

5 社会の課題に応え、発注者の変化を支えるCM事業創造



ESG/SDGsへの取組み

当社は企業理念のもと、持続可能な社会の実現に向けて社会課題の解決を目指しています。また、環境CM方針を定め、発注者支援事業を通じて地球環境への配慮に貢献し、ESG/SDGsの視点及びDXを活用した事業創造による新たなCM需要を創出して参ります。

企業理念 「フェアネス」「透明性」「顧客側に立つプロ」

G:ガバナンス

- 隠しごとのない経営
- サービスプロセスの可視化
- 取引の「フェアネス」「透明性」
- ステークホルダーへの説明責任確保
- 価値の提供
- 多様性の確保



※当社ホームページにて「サステナビリティ」基本方針を掲載しております
<https://www.meiho.co.jp/corporate/sustainability.html>

E:環境

- 環境に配慮した施設の導入・運用支援 (ZEB、オフグリッド等脱炭素化に資するCMの提供)
- 施設の長寿命化のための各種提案、実現支援
- 国内森林整備活動への参加
- 脱炭素研究会立上げ



S:社会

- CMを通じた公正な競争環境の提供
- 可視化された情報での意思決定支援
- BCPの実現を考慮した施設の維持保全
- DXを活用したワークライフバランスの向上
- 「健康経営」に向けた各種取組み
- CSR団体への加盟、ボランティア活動奨励



2022年2月24日

「CM選奨2022」受賞

<当社の受賞プロジェクト>

1 東京都中野区様 みなみの小学校他2校校舎新築工事に伴うCM業務

同時並行で進む小学校3校の公共工事（小学校整備事業）におけるCM業務です。

当社は、要求仕様の平準化が求められる一方で、デジタル技術の導入などの“教育環境の急速な変化”に柔軟に対応して設計を進める必要があるため、各設計者の特色を受け入れながら進めるアジャイル型のマネジメントを行い、発注者の求める「教育環境整備とコストの平準化」を実現しました。

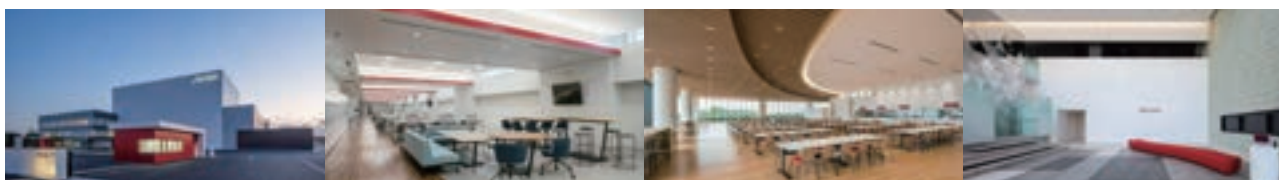


【主な業務ポイント】

- ・発注者の求める要求仕様を日々更新し、異なる設計者でも品質の平準化を実現
- ・3校の横申しマネジメントを行い、厳しい設計期間・工事期間内での完成を実現
- ・適切な予算要求額の設定と、横並びでの内訳検証により、コストの平準化を実現
- ・将来につながる要求仕様書の整理と、職員の経験値向上に貢献

2 株式会社資生堂様 那須工場新築工事 CM業務

拡大するスキンケア商品生産の中核を担う拠点の建設プロジェクトです。顧客PMOメンバーと共にプロジェクト全体の進捗・タスク管理、個別会議の横断的の把握を行い、プロジェクトの円滑な推進を支援。また、各段階における品質・コスト・スケジュールのマネジメントを実施し、プロジェクトをサポートいたしました。本工場は設計施工一括方式を採用し、設計開始から合計23.5ヶ月で竣工した建設プロジェクトです。



3 タカノフーズ株式会社様 水戸第三工場新築計画 CM業務

納豆製造販売最大手メーカーによる日本最大の納豆製造工場建設プロジェクトです。

基本構想段階では、発注者プロジェクトメンバーと共に、『20年後を見据えた新工場・増産対応・自動化省人化の実現』の施設コンセプトを検討して、コンセプト策定をご支援いたしました。

また、コンセプトの実現と“理想的な納豆製造工場のあるべき姿を追求”した基本計画を策定し、事業の判断材料をご提供、事業化をご支援しました。

その後、公平・公正な競争環境を創出した設計施工者選定支援を実施して、発注者は最も技術力の高いゼネコンをパートナーに選定されました。

設計段階、施工段階では品質・コスト・スケジュールのマネジメントを実施して、お客様の要求水準の品質の確保と事業予算内、当初マイルストーンでの竣工実現に寄与しました。

当社は事業化前の基本構想段階から竣工まで、プロジェクトをトータルサポートいたしました。



2022年3月期

TCFDへの取り組み

当社はTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言に賛同し、推奨されたフレームワークの整備と透明性向上を行い、CO₂排出量削減に向けた施策を実行しています。

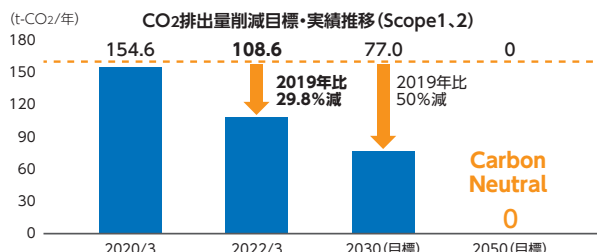
2022年3月期における当社のCO₂排出量は、2020年3月期比で3割削減いたしました。

ガバナンス

戦略

リスク管理

指標と目標



2022年5月13日

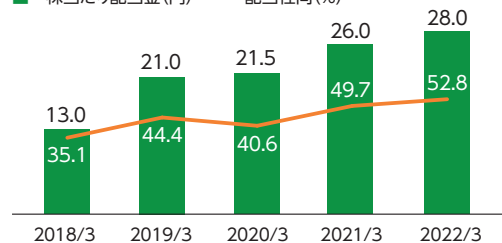
配当方針の変更

当社は、将来の事業発展と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対して安定的かつ継続的に配当を実施することを基本方針としております。

また配当性向の基準は、2023年3月期に従来の50%程度から55%程度へ変更し、財政状態、利益水準などを総合的に勘案した上で利益配当を行うことを方針としております。

一株当たり配当金／配当性向

■ 一株当たり配当金(円) — 配当性向(%)



※ 2019年3月期、2020年3月期は、記念配当5円を含む

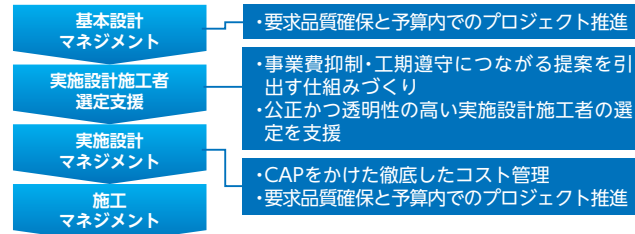
プロジェクト事例紹介

各種施設の建設に係るCM業務

滋賀県米原市様 統合庁舎整備事業発注者支援業務



写真提供:設計施工者 大成建設株式会社 撮影:Kotaro Imada



事業概要

- ・既存4庁舎の統合新庁舎の建設
- ・JR米原駅に直結した新たな交流拠点整備 (コンベンションホール、市民活動スペース、屋上広場 等)

神奈川県小田原市様 市民ホール建設事業CM業務

D+B方式の内、設計交渉・施工タイプでの品質・コストの妥当性確保に向けCM方式採用



事業概要

- ・市、DB事業者でも初めてのD+B方式であり、事業協定書に沿って円滑に進めるための整理がポイント
- ・D+B方式における事業協定書の条項、市の手続きを紐解き、CMRがプロセスを可視化し共有
- ・市、DB事業者などの関係者間で合意形成を醸成し設計を推進、事業協定書に基づいた金額で契約
- ・CMRにて第三者としての公共積算を実施



オフィスにおける働き方改革・業務効率化支援

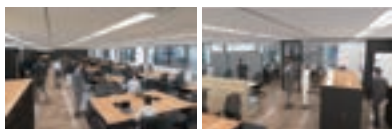
経済産業省様 令和3年度 業務効率化やデジタル行政に 対応した執務環境の整備に向けた調査事業

「METI トランスフォーメーション」の中で組織力・個々の能力を最大限発揮するために執務環境を刷新

3年度に亘り基本構想・基本計画、プロジェクトマネジメント、働き方改革を支援



本館執務フロア刷新



Meiho-AMS

デジタル化を積極的に推進

- ① **ペーパーレス化推進**
 - ・公文書管理原則に則った保有書類の削減
 - ・会議・打ち合わせのペーパーレス化 等
- ② **アクティビティ可視化**
 - ・Meiho-AMS 活用

内閣官房 内閣人事局様 内閣人事局の執務環境整備に関する 調査業務(令和3年度)

目的

1. 個人として/組織として働き方を振り返り、望ましい働き方について意識合わせを行う
2. 上記意識改革のため職場環境を改善し、望ましい働き方を実現する
3. 職員一人一人の生産性を高め、働きがいを向上



実施内容

1. モデルオフィスの完成、モデルケースとしての望ましい働き方の実践と効果検証
2. 職員の共感と巻き込み(チェンジマネジメント)

会社概要

(2022年3月31日現在)

会社名	明豊ファシリティワークス株式会社
所在地	本社 〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目7番9号 JA共済ビル6階（総合受付5階） TEL：03-5211-0066 大阪支店 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町三丁目6番8号 御堂筋ダイワビル5階 TEL：06-6253-8320
設立	1980年9月12日
資本金	543,404千円
従業員数	250名（2022年5月31日現在） ※役員及び契約（常勤）社員等を含む。
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場 ※2022年4月4日に東京証券取引所の市場区分の見直しにより市場第一部からスタンダード市場へ移行しております。
事業内容	オフィスビル、庁舎、校舎、駅舎、工場、研究所、医療施設、データセンター等、各種施設及び働き方改革・オフィス移転プロジェクトにおける「コンストラクションマネジメント」及び「プロジェクトマネジメント」サービスの提供。 基本構想策定、基本計画、設計マネジメント、調達支援、コスト検証、施工マネジメント、移転支援まであらゆるステージの様々なニーズに応える総合的ソリューションの提供。

役員

(2022年6月24日現在)

代表取締役会長	坂田 明
代表取締役社長	大貫 美
常務取締役	大島 和男
取締役	村上 富士男
社外取締役（監査等委員）	志賀 徹也
社外取締役（監査等委員）	小須田 明子
社外取締役（監査等委員）	土屋 純

ホームページの紹介



スマートフォンからも確認できます。



<https://www.meiho.co.jp/> または

明豊ファシリティワークス

検索

有資格者 (2022年5月31日現在)

技術士(総合技術監理/電気・電子/衛生工学)	5名	一級施工管理技士(管工事)	19名	ICT実務経験10年以上の者	4名
一級建築士	81名	LEED - AP (LEED認定プロフェッショナル)	3名	AV技術者	2名
構造設計一級建築士	1名	WELL AP (WELL認定プロフェッショナル)	2名	オフィスセキュリティコーディネータ	4名
設備設計一級建築士	11名	CASBEE建築評価員	48名	医業経営コンサルタント	3名
CCMJ (認定コンストラクション・マネジャー)	97名	CFMJ (認定ファシリティマネジャー)	35名	福祉住環境コーディネーター(1級、2級)	5名
公共建築工事事業確保技術者	6名	特定建築物調査員	7名	宅地建物取引士	4名
建築設備士	17名	建築仕上診断技術者	2名	税理士	1名
電気主任技術者(第2種、第3種)	7名	建築設備診断技術者	10名		
照明プロフェッショナル、照明士	3名	建築積算士、建築コスト管理士	16名		
一級施工管理技士(建築)	30名	VEリーダー、VEスペシャリスト	18名		
一級施工管理技士(土木)	7名	消防設備士	12名		
一級施工管理技士(電気工事)	17名	情報処理技術者	18名		



2020年11月
ZEBプランナー登録

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL：0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード：1717）
公告の方法	電子公告により行います。 https://www.meiho.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)



Meiho Facility Works Ltd.
明豊 ファシリティワークス 株式会社

